

県からのお知らせ

富士・東部保健福祉事務所からのお知らせ

「ノロウイルスにご注意！」

ノロウイルスは一年を通して発生しますが、特に冬季に流行します。ノロウイルスは感染の高い胃腸炎で、健康な方は軽症で回復しますが、子どもやお年寄りなどでは重症化しております。主な原因は、食品の他に、感染者のふん便・嘔吐物を処理する際に人の手を介して起きています。また、汚染箇所の消毒不備から乾燥後ウイルスが空气中に飛散し感染することがあります。

感染を予防するには！

食品は、よく加熱(85℃以上1分以上)する、調理器具は洗浄、消毒を十分にすること。感染した人からの予防は、ふん便・嘔吐物の処理が重要ですが、必ず手袋、マスク、撥水性素材のエプロンをつけ、素手では処理しないようにしましょう。窓を開けて換気し、拭き取り後は、次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)で消毒しましょう。また、食器・トイレ等も消毒をしましょう。外出先でのトイレのドアノブ、シヨッピングカートなどにもウイルスが付着している可能性があります。帰宅したら、必ず流水、石けんでの手洗いをしましょう。学校や施設で症状のある人が複数出た場合は、まん延防止のため速やかに保健所までご連絡ください。

地域保健課 249035



石綿(アスベスト)の医療費等の救済給付について
労災保険法等の対象とならない中皮腫、アスベストによる肺がんを発症している方が、もしくはこれらの疾病により死亡された方のご遺族に対して、医療費等の救済給付が行われます。

【申請等の受付】

申請等に当たっては医学的資料が必要となりま

すので、当保健所にお問い合わせのうえ申請手続きを行って下さい。

【救済給付の内容と給付額】

- ・認定された方への給付
 - ・医療費(自己負担分)
 - ・療養手当(月約10万円)
 - ・葬祭料(約20万円)
 - ・石綿が原因による疾患により死亡された方のご遺族への給付
 - ・特別遺族甲慰金(280万円)
 - ・特別葬祭費(約20万円)
 - ・その他の給付
- 救済給付調整金
問合せ・申請先 健康支援課
電話 2490334

HP 検索 富士・東部保健福祉事務所

「無料法律相談会」

日時 2月11日(水)午後1時～4時
場所 びゅあ富士大(都留市中央三丁目)
講師 山梨県司法書士会総合相談センター
司法書士

内容 家族問題(高齢者問題、相続問題)、クレジット・消費者金融等の問題でお困り

の方、司法書士にご相談に応じます。

対象 相談のある方ならどなたでも

(要申し込み。相談は無料です。)

予約・問合せ 0552532376
(山梨県司法書士会総合相談センター)

甲府財務事務所からのお知らせ

多重債務相談窓口

関東財務局甲府財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱えお悩みの方へ「無料相談」を平

日、毎日行っています。相談者の方から借入の様子などをお聞きしたのちに必要に応じて法律の専門家(弁護士・司法書士など)をご紹介いたします。

借金の返済でお悩みの方は、今すぐ左記までお電話ください。

必ず解決できます。

秘密厳守：財務事務所は公的機関の相談なので安心です。

相談無料：時間を気にせず納得のいくまでご相談ください。

電話相談：遠距離にお住まいの方でも相談をお受けします。

個室での相談となりますので秘密は堅く守られます。さらに参考資料もお渡しできます。

【受付時間】

月曜日～金曜日(祝祭日を除く)

午前8時30分～12時15分

午後1時～4時30分

【問い合わせ先】

財務省関東財務局甲府財務事務所

0552532261

富士ふれあいセンターからのお知らせ

点訳講習会

～はじめて点字を学ぶ人向け～

日時 3月9、16、23、30日

いずれも月曜日 午前9時30分～11時30分

場所 県立富士ふれあいセンター

初心者の方を対象に点字の読み方、書き方について基礎を学習します。また、パソコンを使って「パソコン点訳」も行います。

3名以上で講座を開催します。

問合せ 県立富士ふれあいセンター

725533 (担当 村松)



「花と名水 美し色の山梨」

観光キャンペーンの開催

- 4月1日～6月30日 -

山梨県では市町村及び民間団体と連携して今春4月から6月にかけて、春の山梨の魅力を全国に伝える「花と名水 美し色の山梨」観光キャンペーンを開催します。これは、昨年の「山梨デスティネーションキャンペーン」に続き、JRと協働した第2弾の全国キャンペーンです。昨年のキャンペーン期間中には、約1200万人の観光客が山梨県を訪れていただきました。

町でも、この機会に全国から多くのお客様に訪れていただき、富士山や桜、ラベンダーなどの花をはじめとする春の富士河口湖町の魅力を体感していただければと思います。

温かい「おもてなし」を

今回行われるキャンペーンでも、昨年同様多くの観光のお客様が富士河口湖町に訪れていただけたと思います。県外からのお客様をあたかいおもてなしの心でお迎えしていただき、また来ていただけますよう皆様のご協力をおねがいします。



総務省山梨県テレビ受信者支援センターの業務開始

- 山梨県における地上デジタル放送に関する受信相談体制を整備 -

総務省では、2011年7月の地上デジタルテレビジョン放送への完全移行に向けて、2月2日に「甲府市北口2-14-14」に「総務省山梨県テレビ受信者支援センター」を開所します。

テレビ受信者支援センターでは、テレビ受信者の皆さまに円滑に地上デジタル放送に移行していただくよう、デジタル化に関する相談対応や受信実態の調査、さまざまなアドバイス提供など、地域実情に応じた「受信者サポート」を行います。

テレビ受信者の皆様からのお問合せについては、「総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター（地デジコールセンター）」において一括して受け付けます。

総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
（地デジコールセンター）

（電話）0570-07-0101

（受付時間）平日 9時～21時

土日・祝日 9時～18時

（地デジコールセンターとテレビ受信者支援センターは、相互に連携・協力の下、地上デジタル放送の普及推進を図ります。）



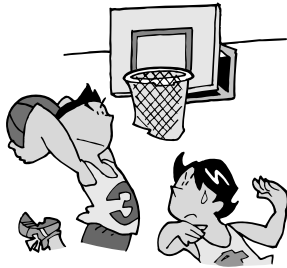
募集

町制記念スポーツ大会スキー競技会

日時 3月14日(土)午前8時30分集合
 場所 ふじてんスノーリゾート
 競技 大回転(ジャイアントスラローム)
 参加資格 第3パノラマリフトに乗って、急斜面を安全に滑走でき、スキー傷害保険に加入済みの方
 参加費 無料(リフト券、用具は個人負担)
 応募方法 3月6日までにFAXで、氏名・年齢・学年・携帯番号・住所を明記して申込んでください。
 申込先 河口湖スキークラブ事務局・坂本
 72 1736
 FAX 90 4749 4007

船津Star Wins女子新入部員募集

小学生の皆さん、楽しく一緒にミニバスケットボールをしませんか。
 練習日 毎週月・水曜日(午後5時～8時)
 毎週土曜日(午後1時30分～4時30分)
 場所 船津小体育館
 技能や体力を養うとともに、スポーツの楽しさを味わい、自立心、積極性、思いやり、あいさつなど、基本的な態度を養うクラブです。お子様と一緒に体験に来て下さい。
 問合せ 新堀 (090)77188906



**「紙わらへの蔵」
三三講習会のお知らせ**

(和紙を使った小物づくり)
 2日間かけて、石ころをベースにして作るおひなさまとひなまつりの小物をつくりまします。
 日時 2月21日(土)・22日(日)
 午後2時～
 講習料 材料費込みで500円
 道具は用意してあります。
 定員 20名(予約優先)
 予約問合せ 紙わらへの蔵 72 6233

平成21年度 普通課程 訓練生募集

働きながら学びませんか)
 期間 各科とも2年間(4月から入校)
 職種 木造建築科、配管科、左官科、塗装科、
 建築板金科
 月謝 訓練校会員 3千円、会員外 5千円
 2級土木施工管理技士 受験準備講座

講習日 5月中旬から18日間
 時間 午後6時～9時
 受講料 訓練校会員3万円、会員外3万2千円
 いづれも
 締切り 3月31日(火)
 申込先 富士吉田職業訓練協会
 22 5214

県立産業技術短期大学からのお知らせ

「在職者訓練講座」
 新入社員講座、プログラミング初心者のため

ロケラム入門、福祉住環境コーディネーター入門
 日程 4月
 場所 産業技術短期大学校(甲州市塩山)
 問合せ 県立産業技術短期大学校
 0553325202

中央高校通信制 生徒募集案内

自宅学習とスクーリングで高校を卒業できる、通信制高校です。卒業だけでなく、特定の科目だけ勉強することもできます。
 募集人員 普通科 100名
 募集期間 3月6日(金)～3月31日(火)
 出願資格 中学校を卒業した人、高等学校への再入学を希望する人、県内在住者
 入学選抜方法 書類及び面接(筆記試験なし)
 経費 1年間で必要な学費など 3万円
 問合せ 県立中央高等学校通信制
 0552264411(代表)

2月23日は税理士記念日です

「税理士会は地域社会に貢献しています」
 東京地方税理士会大月支部は、社会貢献活動の一環として、平成20年分所得税・消費税の確定申告にあたり、左記の日程と会場で、「税の無料相談」を行います。

税理士記念日相談会

「譲渡・相続・贈与等の相談も受付ます」
 日時 2月23日(月)
 場所 東京地方税理士会大月支部事務局
 問合せ 22 8481



「富士山クラブグッズ用デザイン募集」

富士山の自然環境保全をアピールし、富士山の
ために行動したくなるような、「富士山大好き」な
思いがまつたポイントマークを募集します。

応募方法 A4用紙に 氏名、生年月日、
住所、連絡先、学校名・勤務先、作品のコン
セプトを記入の上、作品とあわせて郵送して
下さい。1人3点まで

賞金 最優秀賞1作品、10万円

応募締切 2月28日(土)消印有効

応募・問合せ先

富士山クラブ山梨事務所

富士河口湖町西湖2870

富士山クラブグッズ用デザイン募集係

04600、FAX04601

「みんなの手芸展」

展示日時 2月21日～3月1日(8日間)

出品作品 パッチワーク、編物など郡内手芸ク
ループの皆さんの各種手芸作品

展示場所 郡内地域産業振興センター

問合先 郡内地域産業振興センター

244406(曾根、勝俣)

「第2回ちびっこアーティストたちの富士山」

展示場所 フジヤマミュージアム アトリウム

展示期間 2月21日(土)～3月1日(日)

営業時間

平日 午前10時～午後5時30分

土曜 午前10時～午後8時30分

日祝日午前9時～午後8時30分

「ちびっこアーティストたちの富士山」は無料
ですが、常設展は別途入館料が必要です。

問合先 フジヤマミュージアム

228223(廣瀬 河野)

「耳の日フェスタ」 耳の日！記念講演会

日時 3月1日(日)午後1時～

場所 岡島ローヤル会館8階

内容 記念講演と相談会

記念講演 「難聴と耳鳴りのしくみ」

「めまいの診断と治療」

耳鼻咽喉科専門医による相談会

問合先 日本耳鼻咽喉科学会山梨県地方部会

0552739765

第8回裁判員模擬裁判傍聴のお知らせ

新しくなった庁舎で行う裁判員模擬裁判を傍
聴していただきます。

日時 3月4日(水)午後1時～5時

3月5日(木)午前9時30分～午後5分

場所 甲府地方裁判所2階201号法廷

募集人員 20名程度(先着順)参加費無料

申込先 甲府地方裁判所総務課

0552351131

(社)富士五湖青年会議所からのお知らせ

「脱生活習慣病～いたわりの心～」

日時 2月20日(金)午後6時～9時30分

場所 富士吉田市立市民ふれあいセンター

内容

第1部 講演

「メタボリックシンドロームと喫煙」

講師：深沢公子

(県看護協会まちなか健やかサロン所長)

第2部 実演講習

「生活習慣病防止の体操」

講師：早川きみ代

(コア・スポーツプラザチーフインストラクター)

入場料 無料

定員 80名(定員になり次第締切ります。)

持ち物 体操着、上履き、タオル(汗ふき用)

問合先 (社)富士五湖青年会議所 小澤 誠

富士吉田商工会議所内

(240771)

2月は政府の呼びかけによる
省エネルギー一か月間です

省エネは
地球にもお財存にも
やさしいよ!

ほけは安全安心ちゃん

関東電気保安協会
http://www.hdb.or.jp

富士河口湖古の小径



入植当時の開墾風景

富士ヶ嶺地区開拓の歴史(一)

古の小径というには少々歴史の浅い話になりますが、今回は町村合併により加わりました旧上九一色村の富士ヶ嶺の開拓の歴史について、お話ししたいと思います。

富士ヶ嶺地区は古くは「本栖三ヶ水」、一般的には「サンガスイ」「サンガス」とも呼ばれていました。

開拓地としての始まりは、昭和十八年(一九四三)末頃に元々軍用地であった場所に軍馬を放牧し、その傍ら畑を開墾していたそうです。終戦と共に、食料難などから国の緊急開拓政策が打ち出され、満州引揚者等を優先に開拓団に入

る取り組みが始まりました。この地区には南都留郡畜産組合長の池谷源一郎氏を団長として有志を集め、富士ヶ嶺拓殖団を昭和二十年(一九四五)九月に結成、翌年五月

には開拓団としての県の承認を得て、八月六日にはGHQより斉藤昇昇知事に開墾許可証が交付され、開墾も本格化していきました。開拓事業推進のために入植者の組織化を図り、各帰農組合をつくり、活動に励みました。現在、地元の開拓団から生まれている「富士豊茂」の名はこの頃の名前が使われている。開拓団の総務部長であった二宮四郎という方の亡父(尊親)が明治三十年(一八九七)北海道十勝国豊頃村宇ウシシヨベツに移住し、約二〇〇〇ヘクタールの開拓事業を完成させ、日本最初の自作農創設に成功した実績にあやかっつて、亡父の出生地である豊頃村宇茂岩の頭文字を取って「豊茂」と名付けそうです。

開拓当初、作物は大豆、小豆、トウモロコシ、麦類、粟、ジャガイモ、大根、キャベツ等を作っていました。しかし、土の少ない土地も多く、又高地ゆえに耕作適齢期間が短いために、なかなか思うように収穫の上がらない家も多く、配給品の種イモを植えず、食料にまわしていた人もいたようです。昭和二十一年(一九四六)頃から開拓地の労務加配米の配給があったので、なんとか飢えを凌いでいたものの、生活はギリギリの状態でした。

生活費をかせぐために昼間は開墾をし、夜にはまわりの萱の原から刈ってきた萱で炭俵を作りました。一人一日十枚一枚十二円(腕のいい人は二〇枚程作って本栖の配給所まで背負って現金にかえていました。子供でも十歳くらいになると炭俵が作られたので、夕方になると各家庭から萱を叩くトントンという音が響いていたそうです。笹小屋と呼ばれる家はすきま風も多く、冬にはマイナス一〇度近くまでなる寒さを

おめでた・おくやみ

【12月23日から1月20日まで】

おめでた(出生)

お子さん 父 母

玉田真太郎	洋介	梨奈	船津
菊地 柁太	広隆	真由美	船津
小林 冬亜	貴之	さやか	船津
及川 皓雅	克則	裕美	船津
渡邊 多恵	吾郎	芽衣子	船津
鈴木 啓史	克彦	多恵	船津
小宮 遼大	正之	裕子	船津
渡邊 理斗	英資	紅美香	小立
渡邊 果歩	康寿	千鶴	小立
佐野 奏心	儀満	まどか	河口
佐藤 小都	慶一	志歩子	勝山
小林 亮介	学	久美	勝山
渡邊 彩	守	夏代	大嵐

おくやみ(死亡)

届出人

小佐野恵子	50歳	小佐野優作	船津
菅谷 國衛	89歳	菅谷 要子	船津
勝田よし子	82歳	勝田 一夫	船津
渡邊 ひろ	96歳	天野 保子	船津
古屋 重信	77歳	古屋 隆人	小立
渡邊 理	91歳	渡邊 久法	小立
佐藤 一美	48歳	佐藤 洋子	河口
渡邊 範雄	71歳	渡邊 秀希	大石



こらえながらカンテラ(ランプ)のぬくもりを頼りに精を出した当時の苦勞がしのばれます。

ここに紹介した「笹小屋」とは、開拓入植者の方がまわりの立木を骨組みとして屋根と壁を萱で作った大きな二間×三間程の非常に簡単な住宅です(写真)。火災や風に弱く、昭和二十五(一九五〇)と続いた台風被害では全半壊する家があまりに多かつたため、災害復旧補助金の支給対象になり、昭和二十七年(一九五二)以降は少しずつ、ブロック建てや木造の家らしい家に住めるようになってきました。

家には水道が不可欠ですが、富士ヶ嶺地区に水道が出来たのは昭和四十年(一九六五)の三月、実に二〇年近く水の苦勞をされてきたわけであり、開拓当初から、雨どいから貯水する天水利用や近くの湧き水に水を汲みに行っていました。冬場等の枯木期には本栖湖やおとなりの静岡県富士宮市の根原から井之頭あたりまで一斗ダルを背負って、「もらい水」に行っていました。帰り道、家の近くでころんで水をこぼした時のつらさ、経験者は少なからずいたようです。

昭和三十四年(一九五九)に地元での水道探查が失敗に終わり、やむなく本栖湖から揚水計画に切り替えて昭和三十七年(一九六二)八月着工、工事も終り蛇口から水が出た時の嬉しさは、計りしれないものであったでしょう。

電話が開通したのは昭和三十一年(一九五六)三月で農協に共同電話として設置、次いで公衆電話は昭和三十六年(一九六一)、一般加入電話はさらにその後の話になります。

それまでに一番困ったのは急患と台風災害で、全くの陸の孤島であったため、全ては口頭連絡の方法しかありませんでした。昭和二十三年(一

九四八)に診療所は設置されたものの、週一回の出張診察のみでした。出産などの時には保健婦さんや地元の方の力をかりて急



入植当時の住宅(写真)

場を凌いできました。苦勞事はまだあります。生まれた赤ちゃんの出生届は、精進湖の上の阿難坂のある山を越えて、歩かなければならず、今のようにトンネルはなく、役場に行くのは一日掛りだったそうです。

電気の供給開始は昭和三十二年(一九五七)十二月、それまではラジオもテレビもなく、ランプ生活、唯一の娯楽と言えば行事のあとの巡回映画でした。

今回は生活面の苦勞話ばかりになってしまいました。楽あれば苦あり、苦あれば楽ありと言います。次回は開拓成功への足取りを追って行きます。

次号に続く

(町文化財審議会委員 小堂 好也)

国民年金・社会保険相談所

日時 3月3日(火)
午前9時30分から午後4時

場所 河口湖商工会
山梨社会保険事務局大月事務所
055423811

人のうこぎ

1月 旧現在の人口・世帯

人口	25,892人 (-20)
男	12,739人 (±0)
女	13,153人 (-20)
世帯	8,969世帯 (-10)

おしあわせに(結婚)

藤江 剛	夜山 佳代	船津
渡邊 佑也	杉田 優子	船津
井上 雅永	小川 雅与	船津
松尾 祥平	外川 真由美	船津
柳田 聡	宮下 恵	船津
古屋 健太	渡辺 和美	小立
島崎 和久	古川 千桂	小立
高橋 雄一郎	風間 朱紀子	勝山

堀内 榮子	91歳	堀内 信行	大石
小林 幸恵	58歳	小林 麗子	勝山
小石川 松美	91歳	小石川 理視	勝山
杉崎 昭	64歳	杉崎 藤子	勝山
三浦 元清	84歳	三浦 和春	長浜
渡邊 ケサヨ	77歳	渡邊 常一	精進
三浦 みどり	81歳	三浦 浩	西湖南

Happy Wedding



「広報富士河口湖」は資源保護とリサイクル促進のため再生紙を使用しています。

ホームページアドレス
 Eメールアドレス

http://www.town.fujikawaguchiko.lg.jp/
 kikaku@town.fujikawaguchiko.lg.jp

健康のまちづくり 「いつまでも自分らしく・・・」

町では介護予防の教室を各地区で開催しています。
 今月は、教室での成果を報告します。

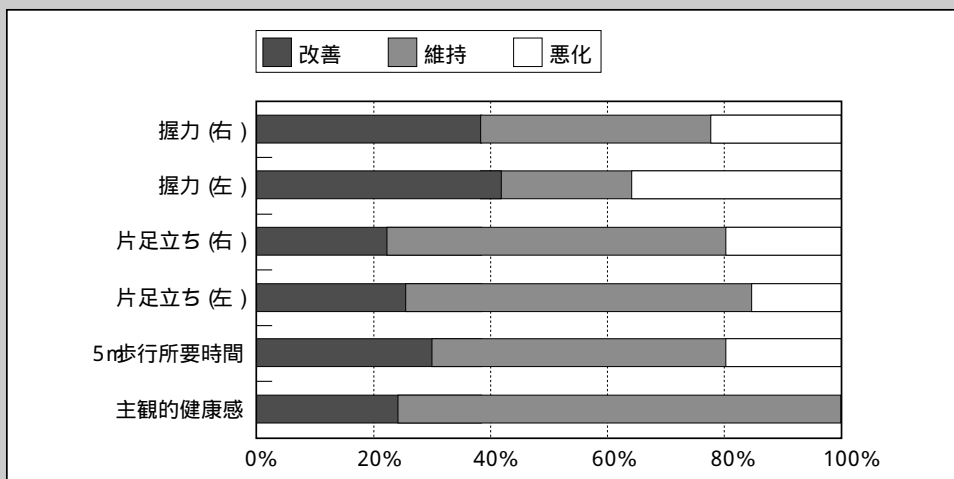


町内での健康教室の活動報告

各地区の参加者数 上の段:26名、浜町17名、河口23名、大石11名、足和田19名、上九25名

活動状況

富士河口湖町では、毎週各地区で決まった曜日に健康教室を開催しています。春に参加者全員に体力測定を実施し、その後、秋にもう一度同じ内容の体力測定を実施した成果が以下のグラフの通りとなっています（H20年度）。測定した項目は、「握力」「両眼片足立ち」「5m歩行所要時間」の3項目で、いずれの項目でも測定結果が「改善した人・維持できている人」の合計が7割前後となっています。また、「主観的健康感」では「健康になったな」、「状態を維持できているな」と感じている人の割合が100%となっています。



参加者の声

- ・この教室に参加してから歩くことが楽になりました。
- ・毎週行くのが楽しみです。
- ・ここに来て皆で笑っていることが大切ですね。
- ・体操した後は気持ちが晴々します



21年度の高齢者健康教室は春から開催されます。気軽に参加してみましょ

各教室の詳しい問い合わせ・申し込みは役場健康増進課 在宅介護係 Tel:72 - 6037

休日・夜間の救急医の問い合わせ先 23 - 4444 (富士五湖消防本部テレホンサービス)
 平日 午後5時～、土曜日 12時から、日曜・祝祭日 午前8時～



ISO 14001 認証取得
 地球環境にやさしい町づくりを進めています。